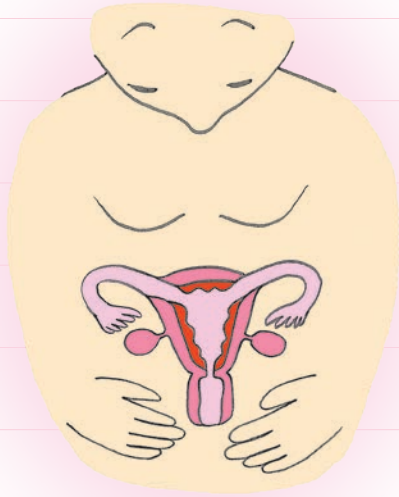


これから 治療を受ける あなたへ



お母さんから産まれてきたあなた。女の子の体には、将来赤ちゃんを産むために必要な卵子が眠っている卵巣があります。

今のあなたの体は、赤ちゃんを産むことができるようになるための準備をしているところです。

治療を受けると、卵子にいろいろなことがおこることがあります。

まずは女の子の体のことを一緒に考えてみましょう。



Q 卵巣の働きは何ですか？

A →卵巣には2つの働きがあります。
①大人の女性になるために必要なホルモンを出す働きをします。これにより月経(生理)がきます。
②赤ちゃんのもとになる卵子も眠っています。卵子が卵巣を飛び出し始めると、月経(生理)が始まります。この卵子が精子に出会うと妊娠が始まります。

Q 治療を受けると卵巣はどうなるの？

A →卵巣の元気がなくなり、毎月きていた月経(生理)が何か月か来なかったり、ずっと来なかったりすることがあります。
また、卵子が少なくなったり、なくなってしまったりすると将来子どもをほしいと思ったときに子どもを持ちにくくなります。

Q 卵子を守ってあげられる方法はあるの？

A →卵巣が治療の影響を受ける前に卵子や卵巣を体外に取り出して凍結保存しておく方法があります。

Q 卵子や卵巣の凍結保存は誰でもできますか？

A →色々な方法があるので、あなたができるかどうかお医者さんに相談しましょう。
卵子を守ることができなくても誰かから卵子をもらったり、養子を迎えたりすることなどにより子どもを授かっている人もいます。

「がん治療と生殖機能・妊孕性温存について知りたい」という場合は…

がんと生殖医療ネットワーク OKAYAMA

<http://www.okayama-u.ac.jp/user/ofnet/>



「不妊症・不育症・生殖医療について知りたい」という場合は…

岡山大学病院リプロダクションセンター

<http://www.okayama-u.ac.jp/user/repro/>



岡山県不妊専門相談センター

<http://www.cc.okayama-u.ac.jp/~funin/>



監修 中塚幹也 嶋田 明 鷲尾佳奈
制作 石井知子 太田佳男 谷村弥生 広森由紀 萬永洋子 山口そのえ

これから 治療を受ける あなたへ

女子編



女の子の体のこと

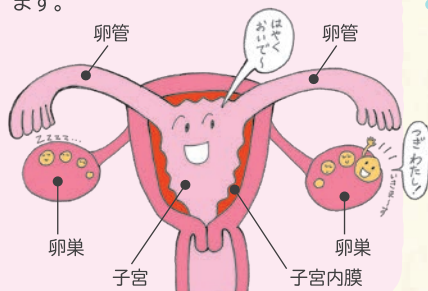
体の中のこと
知ってる？



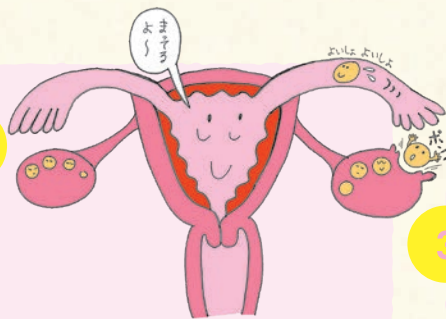
1

女の子の体は、
脳から命令を受けると、
赤ちゃんができてもいい
ように準備を始めます。

卵巣の中には一生分の卵子があります。
卵巣では1ヶ月に1個の卵子が成長し
ます。



2



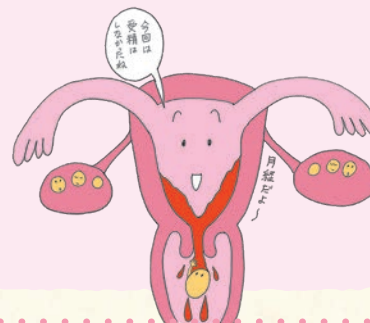
成長した卵子が
卵巣から飛び出し、
卵管の中に取り込まれ
ます。

精子が卵管の中まで来ていればここ
で出会って受精が起き、さらに子宮へ
向かいます。

3

赤ちゃんができないと
妊娠の準備のために
厚くなっていった子宮内膜
ははがれ落ちます。

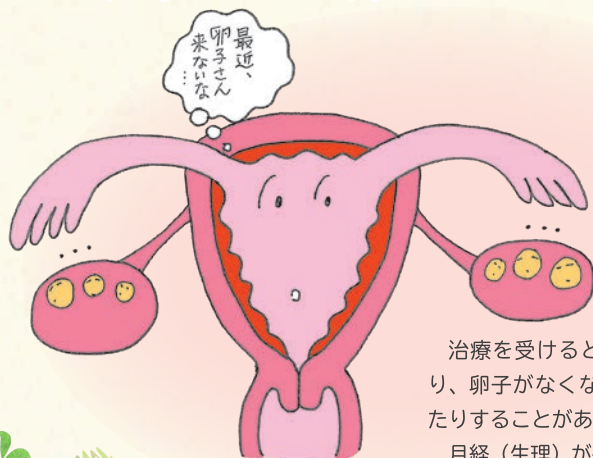
これが月経(生理)です。月経(生理)
は排卵のたびに(通常は約1ヶ月に1
回)起こります。



月経(生理)の時以外に膣から
血やネバネバの液体などが出
たり、痛みやかゆみ、においが
気になったりしたら家族や保健
室の先生、お医者さんや看護師
さんなど信頼できる身近な人に
相談しましょう。



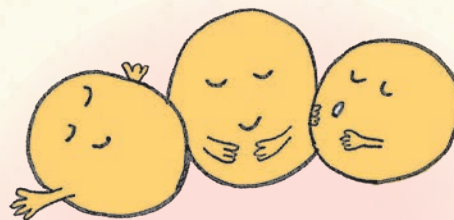
治療を受けるとどうなるの？



治療を受けると、卵巣の働きが悪くな
り、卵子がなくなったり元気がなくなっ
たりすることがあります。

月経(生理)が毎月1回ではなく、数ヶ
月に1回になったり、来なくなったりす
る可能性があります。

卵子や卵巣の凍結保存とは？



卵子が元気な時、体の外に取り出
して凍結保存しておくことです。

大人になって子どもがほしいと
思った時に使うことができます。

治療の前に卵巣や卵子の凍結保存 について少し考えてみませんか？

これから行う治療で「卵巣」や「卵子」の元
気がなくなる可能性があります。

一度元気がなくなった卵巣はもとのように元
気に働くことが難しくなることがあります。

大人になった時のために、今だから考えて欲
しいことがあります。

あなたの未来のためにおうちの人、
お医者さん、看護師さんと
一緒にみんなで考えて
いきましょう。

